

春の風物詩で、春をよぶ！福もよぶ！！

～川辺二日市、ちらんまち二日市～



2月4日、5日、開運夢通り商店街(川辺町商店街)で「川辺二日市」が、知覧まち商店街で「ちらんまち二日市」が開催されました。川辺二日市は230余年も続く春を告げる伝統市です。400余の露店のほか木市やフリーマーケット、骨董市、グルメフェスタなどにもぎわい、また、商工会館横や川辺郵便局前では猿回しやバナナのたたき売り、厄払い餅投げなどが行われました。ちらんまち二日市では、薩南工業高校生の作品展示や交流都市の特産品などが露店に並び、イベント広場では、といのずし試食会や知覧小学校金管バンド演奏が「市」を盛り上げました。2日目は、朝からあいにくの天気となりましたが、2日間で川辺二日市は13万5千人、ちらんまち二日市は2万人の人出でにぎわい、歩行者天国となった商店街を買い物袋をさげながら思い思いに楽しんでいました。



▲知覧小学校金管バンドの元気な演奏に多くの方が立ち止まり聞き入っていました。

▲青年団のお兄さんお姉さんと二日市を楽しむ地元保育所の園児ら。

▲厄払い餅投げにたくさんの人だかり。厄年の方々も一安心。

▲猿はいつでも人気者。

第10回南九州市工芸品創作技術コンクール

2月4日、川辺二日市の川辺仏壇フェスタ会場内で表彰式が行われました。大賞には、伝統工芸士である田中志昇さんが出品した酉(木彫置物)が選ばれました。高い技術と家のインテリアとして市場性があることを評価されての受賞となりました。

川辺仏壇協同組合
理事長賞

小物入れ
竹之内 敏至さん
(木原製作所)



模様入れにこだわり仕上げました。



受賞作品



とり酉

ゆきのり
田中 志昇さん
(田中仏像工房)



今年の干支を彫りました。彫りの技術の評価されて嬉しいです。



優秀賞

かなで奏

まさひろ
木原 正裕さん
(木原製作所)



身の周りに置いていて楽しくなるものを創りました。



※作品一覧を市ホームページで紹介しています。

鹿 児島県フラワーコンテスト ～今年は特別賞を2人が受賞!!～

2月2日、かごしま県民交流センターで、県フラワーコンテストが開催されました。県内各地域より11部門261点が出品され、市からは4部門37点を出品。

特別賞の県花卉園芸農業協同組合長賞に山下尚志



▲特別賞を受賞した山下さん（左）と永谷さん（右）。市からは昨年度よりも多い9点が入賞を果たしました。

さんのカーネーションが、県フラワー協会会長賞に永谷保澄さんのスターチスが選出され、市からは総勢7人が入賞しました。

校章デザイン優秀作品表彰式を開催 ～平成31年度開校の新生「穎娃中学校」～

新生「穎娃中学校」の校章応募にあたり、最優秀賞の荊原直人さん、優秀賞の安西菜美さんに、1月27日、表彰状を贈呈しました。作品が「穎娃中学校」の校章に採用される荊原さんは「今までの3中学校の歴史や伝統を引き継いで新たな歴史を築いてほしいという思いで校章を考えました」と話しました。



▲荊原さん（中央）と安西さん（右から2人目）は穎娃出身で、故郷のためとアイデア溢れる素晴らしい作品を創作しました。

での3中学校の歴史や伝統を引き継いで新たな歴史を築いてほしいという思いで校章を考えました」と話しました。

2 人目の地域おこし協力隊員が着任 ～蔵元恵佑さん（27歳・鹿児島市出身）～

2月1日、本市2人目となる地域おこし協力隊員の委嘱式を行いました。今後は先に着任した前迫さんと同様、穎娃地域に住みながら空き家の利活用や観光と農業の連携、新規ビジネスの立ち上げなどに従事します。



▲蔵元さん（右から3人目）と、市と派遣協定を結んだ勤務先のNPO法人穎娃おこそ会の方（右から2人目と左から2人目）。

す。蔵元さんは「地域資源を生かし、若者や訪日外国人旅行者の滞留人口増、地域製品の販路拡大に取り組みたい」と話しました。

法 務大臣から「人権擁護委員」を委嘱 ～江平定さん（知覧町）～

人権擁護委員として、江平定さんに法務大臣から委嘱がなされました。江平さんは「職責を全うできるよう、そして市民の心のよりどころとなれるよう微力ながら頑張っていければ」と話しました。市では現在9人の人



▲1月20日、市長室で塗木弘幸市長から江平定さんへ委嘱状が伝達されました。

権擁護委員が、地域の皆さんからの人権相談や問題解決の手助けのほか、人権侵害被害者の救済、人権啓発活動を行っています。

百 歳おめでとうございます ～霜出イサさん（知覧町西元）～

1月28日、霜出イサさんが100歳の誕生日を迎えられました。1月31日に、塗木弘幸市長が施設を訪問し花束と祝金を贈り、ご家族や施設の皆さんと長寿をお祝いしました。霜出さんは食料品店経営、



▲霜出イサさん（右から2人目）は元気にお過ごしです。

病院厨房、仕出屋業務に従事されていたそうで、長生きの秘訣は、「70歳代後半までよく働いていたこと」とのことです。

百 歳おめでとうございます ～前田アキミさん（知覧町永里）～

2月4日、前田アキミさんが100歳の誕生日を迎えられました。2月6日に、塗木弘幸市長が施設を訪問し花束と祝金を贈り、ご家族や施設の皆さんと長寿をお祝いしました。前田さんは雑貨店経営など



▲前田アキミさん（右）は元気にお過ごしです。

をしながら家庭菜園を楽しみにしていたそうで、長生きの秘訣は、「カマやクワを使って体をよく動かすこと」とのことです。